

平成28年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり
施策	I	総合防災体制の整備
目標	万が一の災害に備えた心構えなどの普及啓発や防災機材の整備や地域防災組織の整備促進、非常用食糧の適正な備蓄、未整備河川の改修整備を進める。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 防災訓練の実施回数	回	隔年実施	1	0	1	0	1	0	0
指標② 防災意識向上のための勉強会や研修会の開催回数	回	22	126	148	163	201	221	241	257
指標③ 自主防災組織の世帯加入率	%	21.8	68.1	74.6	76.6	77.7	86.6	90.1	91.5

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的内容
1-①	1 総合防災対策の推進	① 防災計画の推進	・災害対策基本法に基づき登別市防災会議が「登別市地域防災計画」を作成しており、この計画に沿った防災体制の適切な執行に努めるとともに、必要に応じて適宜修正をし、災害に対しての基本体制の充実に努めます。
1-②	1 総合防災対策の推進	② 防災訓練の実施	・登別市地域防災計画に基づき、隔年で防災訓練を実施し、万が一の自然災害に備える訓練の充実に努めます。
1-③	1 総合防災対策の推進	③ ハザードマップの活用	・平成17年度、18年度の2か年事業で作成し、全戸配布したハザードマップ(災害予想区域図)を万が一の自然災害に備えた日頃の心構えや非常持ち出し品の備え、自宅周辺における危険個所の把握などに活用してもらい、これによって被害を最小限に抑えることが可能となるよう努めます。
1-④	1 総合防災対策の推進	④ 防災思想の普及啓発強化	・自主防災組織や各町内会を対象に防災に関する研修会を繰返し実施することにより、市民の防災に対する意識を高め、啓発活動の推進に努めます。 ・津波・地震に対する避難所や避難経路の周知などの啓発等に努めます。
2-①	2 防災体制の確立	① 防災施設及び設備の適正管理	・屋内・屋外の一次避難所やサイレン遠隔吹鳴装置など、災害時に活用する施設や各種設備の適正な維持管理を行い、万一の災害時にも円滑に機能するよう整備に努めます。 ・集中豪雨による道路冠水の原因を調査し減災のための対策を講じます。
2-②	2 防災体制の確立	② 防災センター機能の整備	・各種災害に備えた防災センター機能を備えた施設の整備に努め、効果的防災体制の充実に努めます。
2-③	2 防災体制の確立	③ 防災情報体制の拡充	・降雨情報等の高性能観測装置や同報系無線システムなど地域防災システムの整備に努め、災害時の情報伝達の円滑な推進に努めます。 ・広報媒体としての放送機関との連携強化を図ります。
2-④	2 防災体制の確立	④ 自主防災組織の設立促進	・平成21年度末、2の0の自主防災組織があり、65の単位町内会(組織率70% = 全95町内会)が参加していますが、全ての町内会が自主防災組織を有する取組を進めます。
2-⑤	2 防災体制の確立	⑤ 地域における防災資機材の整備	・自主防災組織に対し、各種資機材の整備に必要な財政支援を行い、防災活動の助長を図ります。
2-⑥	2 防災体制の確立	⑥ 非常用食糧の備蓄	・山間部など災害時に孤立する可能性がある地域に非常用食糧の備蓄を図ります。
3-①	3 治山・治水対策の推進	① 治山事業の推進	・森林の維持保全と、山地に起因する災害から市民の生命・財産を守るため治山事業を推進します。
3-②	3 治山・治水対策の推進	② 治水事業の推進	・未整備の河川について、計画的な整備に努めるとともに、河川の維持管理に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do										Check						Action						
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H29以降】		
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハザード事業 の場合は、届 出数を記載	事業の内容	権規法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算						H28 予算	H29 予算案
1	1-④	高台避難誘 導看板設置 事業	総務 部	総務 G	H26	H30	ソフト	一般会計	地震に伴う大津波 警報発表時に市民 等が速やかに高台 の避難場所に避難 できるように整備す るとともに、高台 避難場所の周知等 を図ることを目的 とする。	登別市地域防災計 画	看板設置数 【累計】	枚	9	9	36	104	154	-	国庫 支出金								H26 以前	登別本町2町会をモデル地区 とし、高台避難経路上に看板 設置位置を町内会と協議のう え設置した。	拡大	市民等が速やかに高台避難場 所に避難することができるよ うに、設置計画に基づき高台 避難場所までの誘導看板を整 備する必要がある。	誘導看板の設置計 画及び地域との協 議内容に基づき、 平成28年度からの 3か年で必要箇所 に誘導看板を設 置する。設置にあ たっては可能な限 り補助事業を活用 することとする。
		23114002						上記のとおり	高台避難場所付近及び避難路に避難誘導看板 の設置位置等を各地区連合町内会と協議し、設 置計画に盛り込む。	上記のとおり								地方債			900	1,100	1,100			H27	各地区連合町内会と協議を進 め、設置位置等を決め、設置 計画を策定する。				
								上記のとおり	【事業予定】 幌別鉄南地区及び鷺別地区に合計27か所設置 する。	上記のとおり									その他	北海道市町村振興 協会交付金	162						H28	設置位置を協議した地区に看 板を設置するほか、設置位置 を決めていない連合町内会と 協議を進め、設置計画を策定 する。			
																			一般 財源			1,091	1,199	1,264							
																				合計	162	0	1,991	2,299	2,364	0					



NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																Check		Action						
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H29以降】					
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算					H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案	
6	3-②	ボンヤンケン シ川改修事 業	都市 整備 部	土木・ 公園 G	H22	H28	ハード	一般 会計	○ 適切な河川整備 を行うことによ り、治水対策の推 進を図ることを目 的とする。	H26	ボンヤンケン シ川	・用地買収	河川法及び登別市 普通河川管理条例	護岸工事	m											H26 以前	終了	・河川法及び登別市河川管理 条例に基づく河川の管理者は 市であることから、その整備 は、市が主体的に行う必要が ある。 ・事業区間の全部が完成して 目的を達成するものであるこ とから、平成28年度の整備完 了まで、事業を維持する。	平成28年度を もって終了				
										H27	上記のとおり	・河川防護柵 : L=206m ・管理用通路 : L=187m ・用地測量 : 一式	上記のとおり									地方債	23,000	11,200	8,500							H27	
										H28	上記のとおり	・河川防護柵 : L=100m ・用地買収 : 一式	上記のとおり	河川防護柵	m	-	206	100	-	-	-		一般 財源	2,627	1,264	1,000							H28
										合計														25,627	12,464	9,500				0	0	0	
7	3-②	道路排水対 策(雨水対 策)事業	都市 整備 部	土木・ 公園 G	H23	H32	ハード	一般 会計	○ 道路排水対策事 業を行うことによ り、大雨に伴う道 路冠水による交通 障害、宅面浸水等 の被害防止を目的 とする。	H26	市道	大雨に伴う道路冠水多発地域を対象に、道路排水対策実施 計画に基づき、排水路改良、排水路清掃など次の事業を実施 した。 【事業実績】 ・実測実施設計 : 4箇所 ・排水対策工事 : 5箇所 ・排水清掃 ・河川浸透(徳酒川、上鷺別富岸川)	道路法	対策工事実施箇所	か所	3	5	5	5	5	-							H26 以前	維持	・市道の管理者である市が主 体的に行う事業である。 ・事業実施には、多額の費用 や労力を要するがやむを得な い。	道路排水対策実施 計画に基づき、計 画的に排水路改 良、排水路清掃な どを進めていく。		
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 ・実測実施設計 : 4箇所 ・排水対策工事 : 5箇所 ・排水清掃 ・河川浸透(徳酒川、上鷺別富岸川) ・家屋調査	上記のとおり										地方債	165,100	140,200	135,000	154,900	156,400				160,200	H27
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり	ポンプ設置	か所	1	-	1	-	1	-		一般 財源	43,936	44,804	34,700	31,100	40,600				34,800	H28
										合計														209,036	185,004	169,700	186,000	197,000				195,000	